

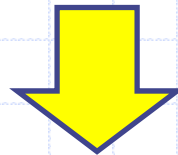
中澤デイケアセンターにおける
調理リハビリテーションの取り組み
～在宅調理活動へ復帰した一例～

2012年11月16日

医療法人仁医会 中澤デイケアセンター -
理学療法士 鈴木洋平

はじめに

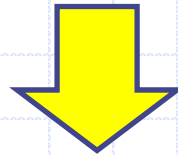
女性利用者から「調理をもう一度やれるようになりたい」といった声がよく聞かれリハビリテーションプログラムを構成する1つの要素となっている



H20年9月より調理リハビリテーション
(以下調理リハ)を開始して現在まで
約80回の調理リハビリを実施

はじめに

飲食店を経営していたご利用者から「もう一度調理ができるようになりたい」と希望があり、調理リハを通して在宅調理活動へ復帰したケースを担当する機会を得た



調理リハにおける
所リハビリの役割を検討

通

症例紹介

性別：女性

年齢：74歳

現病歴：H21年脳出血発症

既往歴：H19年脊髄炎

前職：料理教室の講師・飲食店の経営

家族構成：主人との2人でマンション暮らし

子供3人(長男・次男・長女)

隣の部屋に長女夫婦と孫が住む

症例紹介 2

19歳：結婚

38歳：調理師学校入学

39歳：卒業後料理教室の助手

41歳：飲食店を開店

60歳：飲食店を閉店

68歳：脊髄炎発症のち回復

71歳：脳出血発症

74歳：他施設デイサービスを利用しながら

中澤デイケアセンター利用開始

通所リハビリ経過 (H22年4月)

当デイケア利用開始(当初週1回利用)

BRS: 上肢 ・ 手指 ・ 下肢

HDS R: 30 / 30点

目標: トイレ時の更衣動作の安定, 歩行能力の向上

本人の思い: 「まずは身体を治すことを必死に
やっていきたい」

リハプログラム: 麻痺側荷重練習, 立位保持練習
更衣動作, 歩行練習を実施

通所リハビリ経過 (H23年2月)

H23年2月

「できることが増えてきたから調理をやってみたいな」
調理室を使用した調理リハを実施することに決定

- ・短期目標: 左手で包丁を使えるようになる
- ・長期目標: 在宅で調理を行えるようにする

相談員からご家族へ調理リハの説明・報告

理学療法士も送迎へ同行し、在宅の調理状況を確認

調理室紹介

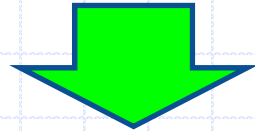


調理の様子

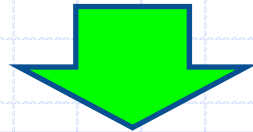


調理リハ内容

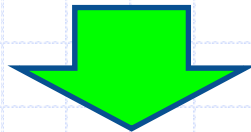
ご家族・リハスタッフと話してメニュー決定



レシピを考え、ご主人が献立表を作成しご本人が持参



日程を決めて調理に向けて必要な動作練習



当日実施し、フィードバック実施

通所リハビリ経過 (H24年10月)

調理リハ: 計15回実施

BRS: 上肢 ・ 手指 ・ 下肢

HDS R: 29 / 30点

短期目標: 左手で包丁を使えるようになる
達成

長期目標: 在宅で調理を行えるようにする
達成(ご主人と共に)

本人の思い: 「今はリハビリをやりたくてしょうがない」

現在の目標: 一人で調理して主人の誕生日に
食事を作ってプレゼントする

考察

・左手で包丁を使えるようになることに関して釘付まな板を使用して実施

「左手で包丁を握ったことが無くて不安しかない」
リハスタッフが常に横についたことで安心して行えた

・ご利用者の活動を他利用者,ご家族,他施設へお伝え
することが本人のモチベーション向上に繋がり,やりがいを感じるようになった

考察

・ **デイケアスタッフが「試食してもらって味を褒めてもらえたことが一番嬉しい」**

Dobkinの報告¹⁾からほめられることがご本人モチベーション高める意欲に繋がった

・ **最も重要なのは家族の協力**

家族の状況により家事の遂行状況は多く影響を受ける²⁾ ご主人の献立の作成・予行練習・写真アルバムの作成などの協力が目標達成への原動力になった

今後の課題

- ・家族の協力が大きな影響があり,通所リハスタッフと連携をとって取り組む必要がある
- ・在宅での調理活動を安全に続けるために訪問リハや訪問ヘルパーなど他部門と協力し連携していくことを提案

参考文献

1) Dobkin BH: International randomized clinical trial, stroke inpatient rehabilitation with reinforcement of walking speed (SIRROWS), improves outcomes, Neurorehabil Neural Repair 2010 Mar-Apr;24(3):235-42.

2) 三宅直之: 女性脳卒中患者の家事動作の実施状況. リハビリテーション医学, 1999, 36, :644-648